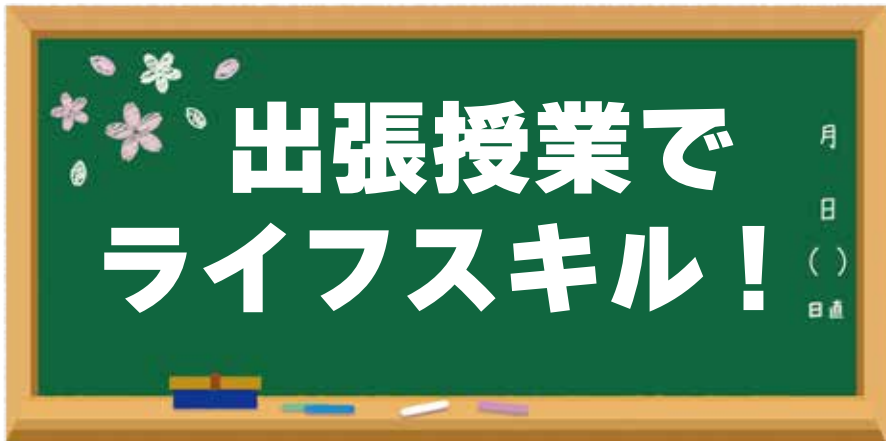
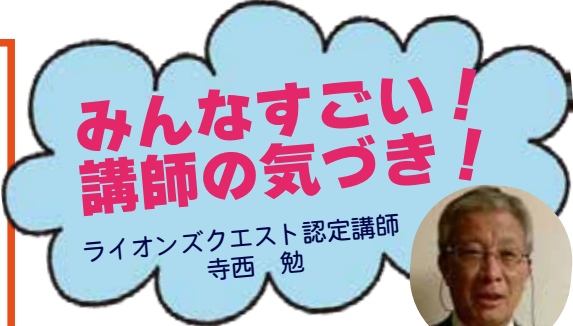


みんなの ライフスキルタイムズ



2月17日と18日に、大阪府枚方市の小学校で3年生児童を対象に「ライフスキル」授業が開催されました。講師は寺西認定講師。出張授業という335B地区では初の試みでした。授業のテーマは「自分の気持ちを相手に伝える」。子どもたちは、最初のエネジャイザーで違和感なく授業に取り組みました。タブレットを使用して小グループによる活動に難しさを感じましたが、寺西認定講師が見事に対応をして活発に意見が発表されました。子どもたち、先生方に「ライオンズクエストプログラム」が伝わりました！

ライオンズクラブ国際協会
335B地区 ライオンズ
クエスト・薬物乱用防止委
員長 山松本佳久



★子どもたちは、
ゲストに来てもらえる事が大好きです。こんな「おじいちゃん(笑)」でも大歓迎されました。子どもたちの反応も良く、とても元気にぎやかに楽しく過ごすことができ、グループ活動も前向きに取り組む姿に感心しました。1)身体と気持ちをほぐすゲーム、2)めあての確認、3)ロールプレイでのモデル、4)グループ活動と発表という活動に前向きに協力しながら取り組んでいた姿はとても可愛かったです。「おじいちゃん」から子どもたちに「学校生活のいろんな場面で使ってね」とお願いして授業を終えました。休憩時間もおしゃべり好きな子どもたちが寄ってきて「べんちゃん、きいて、あのね・・・」攻撃です。楽しかったなあ！

★担当の先生、校長先生、ライオンズクラブは、
今回の出張授業のとりまとめ役の先生は、前任校(私が以前勤めていた学校)でライオンズクエストのワークショップを受講しており、現任校に異動された今春に、子どもたちの状況を見るにつけ、ライフスキル授業をする必要があると考えられたそうです。私が勤務校で蒔いたライフスキルの種がこんな形で別の学校で芽が出るとは思いませんでした。また、コロナ禍にも関わらず、担当の先生の思いを受け止め、ライフスキル授業の実施を許可した校長先生もさすがですね。今回の授業も一緒になって参加され、子どもたちの様子を温かく見守っている姿は素晴らしかったです。こうした活動を支援してくださっているライオンズクラブの皆さんは、当日見学にも来てくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。

★担任の先生は、
事前に担当の先生と打ち合わせしたことがきっちり伝わっていて、4クラスの担任の先生(男性2名・女性2名)とは、いきなりの授業。タブレットの準備や欠席している子どものオンライン参加、ワークシートなど、きめ細かい対応をしていただきました。何よりモデルを示す活動では、私と二人で『掛け合い漫才!』。急な突っ込みにも負けずにリアリティ満載の演技をしてくださいました。子どもたちは拍手喝采!日頃から子どもたちに寄り添いながら指導されていることが伝わってきました。